

県議会 NEWS

日本共産党 岡山県議会議員団
岡山市北区内山下2-4-6 岡山県議会内
TEL 086(226)7412 FAX 086(231)2187

2025年10月発行



森脇ひさき



すます伸子



氏平みほ子

岡山県議会9月定例議会が9月4日から10月3日まで行われ、すます伸子議員が一般質問に
たち、森脇ひさき議員が陳情採択を求め討論に立ちました。

須増議員
一般質問外国人との共生
知事の認識はどうか

排外主義を許さない

参院選を機に、外国人が生活保護で優遇されているなど事実に基づかない言説が拡散し、排外的な動きが広がっています。須増議員は県の姿勢を質し、伊原木知事は「偏見を生む誤情報を払拭し、多文化共生を推進する」と答弁。県民生活部長は「全庁を対象に調査を行ったところ、外国人が優遇されている制度は確認されず、生活保護も全国一律で外国人を特別扱いすることはない」と明言しました。産業労働部長は「外国人材の雇用実態調査を踏まえ、支援計画を策定し、魅力ある働き先として選ばれる環境整備を進める」としました。さらに教育長は、日本語指導が必要な児童生徒が247人に上る現状を示し、支援員の配置や翻訳機の活用などきめ細かな対応を拡充すると表明しました。県全体で外国人との共生を進める姿勢が改めて示されました。

医療提供体制の拡充を

地域医療構想の策定を巡り須増議員は、人口減少を見据えた病床削減一辺倒の国の方針に疑問を呈し、コロナ禍で露呈した医療ひっ迫の教訓を踏まえ、災害時や感染症流行時に対応可能な「サージキャパシティ」の確保を求めました。また、救急安心センター事業（＃7119）の県主体での導入拡大や、医師・看護師の地域格差解消を訴えました。県は「必要な病床は維持されるべき」としつつも、国の議論を注視する姿勢を示しました。

地域公共交通の持続へ

県は今年度末までに「地域公共交通ビジョン」を策定予定です。須増議員は、運転手不足や燃料費高騰が続く中で、CO2削減や健康寿命の延伸にも資する公共交通の位置づけの強化すべきと訴えました。県は、予約型乗合タクシーや公共ライドシェアを導入する市町



村に専門家を派遣し、伴走支援を行っている」と説明。県独自のバスマップ作成については「民間団体の取り組みを尊重しつつ、県は時刻表のデジタル化や経路検索サービス充実を優先する」との方針を示しました。

緊急輸送道路と備蓄倉庫の防災課題

須増議員は、能登半島地震で道路陥没や渋滞が復興を妨げている実情を踏まえ、岡山県の緊急輸送道路や備蓄倉庫の課題を指摘しました。県は、橋梁の耐震補強進捗率が69%にとどまる現状を説明し、盛土構造の点検強化を国の方針も踏まえて検討すると答弁。また、県北部での備蓄倉庫計画中止については、既存施設の再配置で対応可能としつつ、今後改めて整備方針を示すとししました。

運転免許試験の予約が取れない

3月の学科試験は高校卒業・就職前の受験者で混雑。県警は試験回数増加や予約枠拡大、キャンセル情報の見やすさ改善などで、受験者が利用しやすい環境づくりに努めると答弁しました。

YouTubeチャンネル始めました

須増議員の公式YouTubeチャンネルが開設されました。県政や日本共産党の政策などを発信していきますのでぜひご覧ください。

すます伸子公式チャンネル

検索



森脇議員の討論



議会最終日、森脇議員が日本共産党を代表して討論を行いました。

各議員の賛否を公開せよ

議会で審議された議案、請願・陳情に対する各議員の賛否を公開する陳情が「不採択」になった事を受け、2012年制定の基本条例に照らし当然の内容であり、県民の知る権利に応え開かれた議会を実現するために陳情の採択を求めました。

ジェノサイド条約の批准を求めよ

集団虐殺の防止と処罰を定める国際法であるジェノサイド条約に日本は未批准のままです。イスラエルによるパレスチナでの虐殺認定や深刻な人道危機を受け、国際社会での責任を果たすため、日本も批准すべきだとして「採択」を求めました。

旧姓の通称使用拡大に反対

旧姓の通称使用拡大を求める陳情が「採択」されたことに対し、旧姓使用は夫婦別姓を否定する場当たりの対応で、本質的な解決にならないと指摘。複数姓の使い分けによる混乱やプライバシー侵害、国際的な不便もあり、問題解決には選択的夫婦別姓制度の導入が不可欠だと陳情の「不採択」を求めました。

活動報告

障岡連申入れ（7/15）



旧優生保護法で強制不妊手術を受けた被害者への補償申請が県内で低迷しているとして、「障害者の生活と権利を守る岡山連絡協議会」と共に岡山県に広報強化や個別周知を要望しました。

教育文化センター申入れ(10/3)



「おかやま教育文化センター」と共に岡山県に対し学校におけるエアコン設置や県立高校のタブレット公費負担、県独自の学力テストの廃止などを訴えました。

9月議会 議案に対する各会派の態度 ※主なものを抜粋

○=可決(採択) ×=否決(不採択) △=継続審査

請願・陳情	共産	自民	民県	公明	無所属	結果
旧姓の通称使用拡大について	×	○	×	×	○	○
知事・議員・職員間でのハラスメントを防止するための条例を制定	○	×	○	×	×	×
ジェノサイド条約の批准を日本政府に求めることについて	○	×	○	○	×	×
議案や陳情採択に対する各議員の賛否を公開すること	○	×	○	○	×	×

議案17件についてはすべて賛成しました。

県議団同席のその他活動

- ・生健会による申入れ（7/1）
- ・みずしま財団と県による懇談会（7/28）
- ・県担当課による地域医療構想レクチャー（8/26）
- ・県担当課による稲作レクチャー（8/26）
- ・全教キャラバン（8/26）
- ・県政懇談会（8/27）

一般質問や討論の全文を日本共産党岡山県議団のホームページで公開しています。ぜひご覧ください。

<http://www.jcp-okayama-kengidan.jp/>

